

モルモットやウサギと

^ふ ^あ ^し
触れ合うときに知って



ほしいこと



1.「はじめまして、よろしくね」の^{きも}気持ちで

どうぶつたちはとっても^{おくびょう}臆病。^{きゅう}急に^{さわ}触られたい、^だ抱き^あ上げたいすると、^{かん}ストレスを感じてつらくなってしまう。わたし^{わたし}私たちが知らない人^{ひと}に^{とつぜんさわ}突然触られたらいやですよ。なので、^{さいしょ}最初は「はじめまして、よろしくね」と^{やさ}優しい^{きも}気持ちでそっと^{しず}静かに^ふ触れてください。



2. 「動物愛護」と「動物福祉」

どうぶつを見て「かわいい」と思う気持ちはとても大切です。

その気持ちのことを「動物愛護」といいます。かわいいどうぶつ

に触りたいと思っても、ちょっと待って、どうぶつた

ちはどう思っているかな？いやがっているときは

無理に触らずに休ませてあげてね。眠そうなとき

は眠らせてあげてね。どうぶつたちにとって

ためになることを考えて行動する

ことを「動物福祉」といいます。



3. ^き気づいたこと、^{まな}学んだことをみんなと^{はな}話そう

どうぶつと^ふ触れ合うことは、とても^{きちょう}貴重な^{たいけん}体験です。

^{たいけん}体験したことを、ぜひ^{ともだち}友達や^{かぞく}家族の^{ひと}人と^{はな}話し合^あってみてください。「かわいかった」「ちょっとこわかった・・・」

「^きどうぶつの^{きもち}気持ちを^{かんが}考えてみよう

^{おも}と思った」ひとりひとり、それぞれの

^{おも}思いがあります。お^{たが}互いの^{きもち}気持ちを

^{たいせつ}を大切に^{そんちょう}尊重しましょう。



